

洪水・土砂災害ハザードマップ

藁科川上流(中藁科地区) 想定最大規模

洪水・土砂災害ハザードマップ(藁科川上流(中藁科地区))では、静岡県によって想定された藁科川上流における最大規模の洪水想定区域(藁科川上流の12時間総雨量622mm)を示しています。実際の洪水による浸水が常に想定通りの結果となるわけではありませんが、各自が避難の目安としてお使いください。浸水想定区域での浸水継続時間は12時間未満と想定されています。

凡例

風水害緊急避難場所
 指定避難所

●風水害緊急避難場所
 災害による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難する際の避難先です。
 ●指定避難所
 災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在することを目的とした施設です。

要配慮者利用施設

浸水に関する情報
家屋倒壊等氾濫想定区域
早期の立退き避難が必要な地域

氾濫流※1
 河岸浸食※2

※1 木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがある区域。
 ※2 家屋が倒壊するような河岸浸食の発生のおそれがある区域。

最大浸水深(想定最大)

5.0m以上 ※1
 3.0m以上5.0m未満 ※1
 1.0m以上3.0m未満 ※1
 0.5m以上1.0m未満 ※2
 0.3m以上0.5m未満 ※2
 0.3m未満 ※2

※1 最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立退き避難が必要**。
 ※2 床上浸水または床下浸水が想定されることから、浸水時の状況を踏まえ、自らの判断で自宅の2階以上に避難するなど在宅避難(屋内安全確保)でも良い。

河川等
 基準水位観測所

土砂災害に関する情報

土石流
 急傾斜地の崩壊
 急傾斜地の崩壊による土石の崩壊・流出により、急傾斜地の下流に土石が堆積し、急激な流れを生じ、人や家屋を巻き込む危険な現象です。

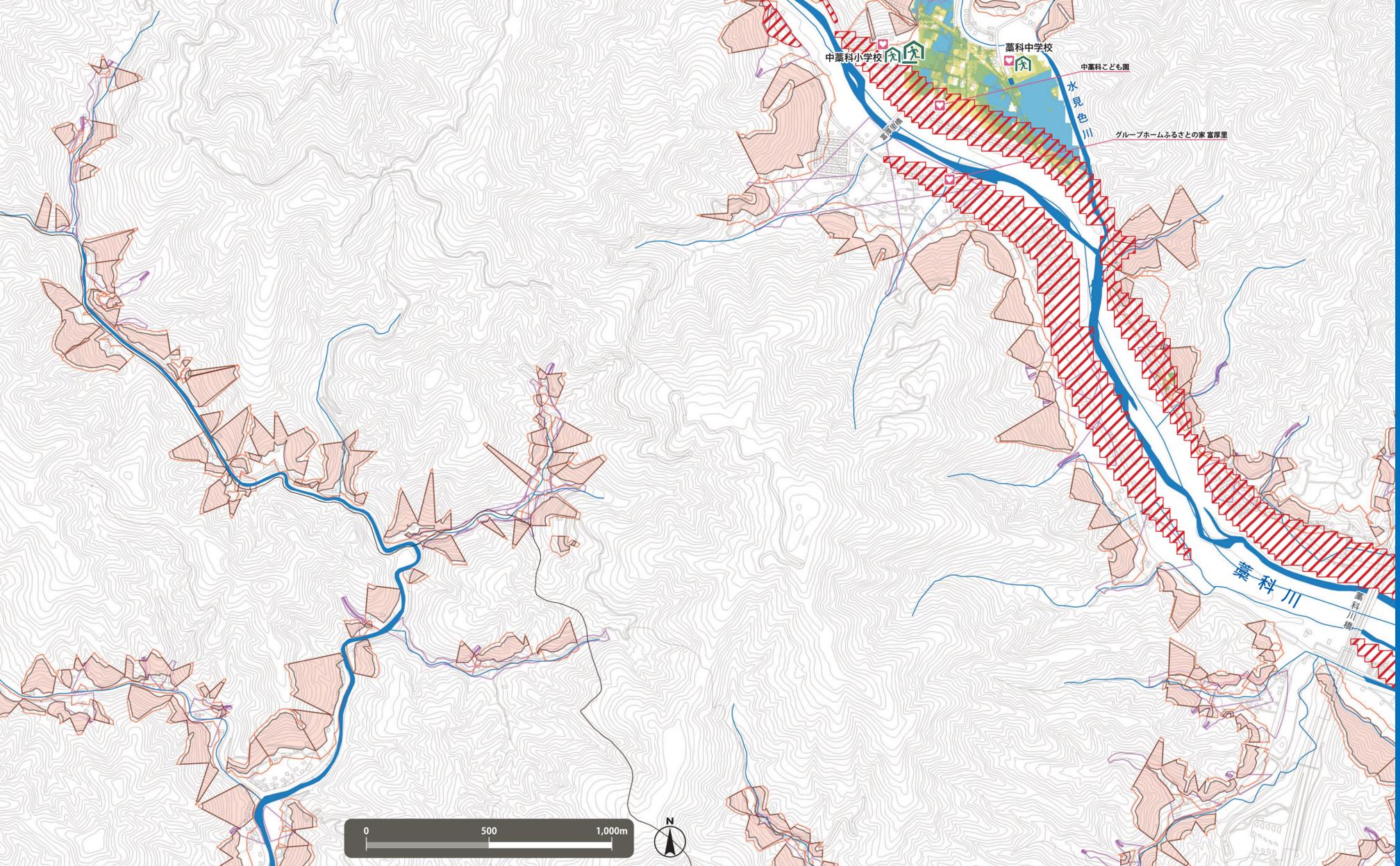
急傾斜地の崩壊
 急傾斜地の崩壊
 急傾斜地の崩壊とは、急傾斜地の土砂が崩壊し、急激な流れを生じ、人や家屋を巻き込む危険な現象です。

土砂災害警戒区域等

土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊、土石流)
土砂災害特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊、土石流)

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の準備が行われます。

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造規制等が行われます。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R3JHs 263